



第79期 中間報告書

2025.4.1-2025.9.30

kitazawa BUSINESS REPORT



株主の皆様へ

株主の皆様には、平素より格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

ここに当社第79期中間決算の概要および当社の取り組みにつきましてご報告申し上げます。

当中間連結会計期間におけるわが国経済は、緩やかな回復基調が続いている一方で、継続する資源価格や原材料価格の高騰、円安に伴う物価の上昇、世界情勢の緊迫化などの影響によって先行きは不透明な状況が続いております。

当社グループの主要取引先におきましても、物価高や実質賃金の減少による節約志向、光熱費等の上昇や人手不足の影響などにより、引き続き厳しい経営環境が続いております。

このような状況のなかで、当社グループの当中間連結会計期間の売上高は69億80百万円（前年同期比7.2%減）となりました。利益面では、営業利益1億41百万円（前年同期比58.7%減）、経常利益2億13百万円（前年同期比44.8%減）、親会社株主に帰属する中間純利益1億12百万円（前年同期比54.9%減）となりました。

このような経営環境のなかで当社グループは、従業員一人ひとりが行動計画に基づき効率的に行動し、既存取引先へのアフターフォローやアフターサービスの充実を通じて更なる信頼関係を築くとともに、新規顧客への積極的な営業活動を推進し、当社独自の高付加価値商品の単品販売強化による利益の追求やスーパーマーケット・食品加工場への営業を強化することで、積極的に事業を展開していく所存であります。

当社グループは、「SDGs」の理念に賛同し、すべての人々が地球とともに笑顔で過ごせますよう「SDGs」達成に向けた社会活動を推進してまいります。当社は廃油を大幅に削減するWAOフライヤーを開発し、新機能で水と油をきれいにするWAOⅡとして進化させました。また、給水加熱に排熱を再利用し、地球環境への負荷軽減と人手不足の改善を両立する大型洗浄機システムの開発などにも取り組み、省エネ・環境・省人を追求し、持続可能な社会の実現に向けて、未来を切り拓いてまいります。

通期の連結業績予想につきましては、売上高147億80百万円、営業利益4億円、経常利益4億90百万円、親会社株主に帰属する当期純利益2億85百万円を予想しております。

また当社は、株主の皆様に対する利益還元を経営の最重要課題の一つと考えており、安定的な配当の継続を維持しつつ、業績に応じ積極的に株主の皆様へ還元していくことを基本方針としておりますが、業績などを総合的に勘案し中間配当は見送らせていただき、期末配当金予想額を1株当たり10円とさせていただきます。

今後とも皆様の変わらぬご理解、ご支援を賜りたく、謹んでお願い申し上げます。



代表取締役社長

北川 正樹



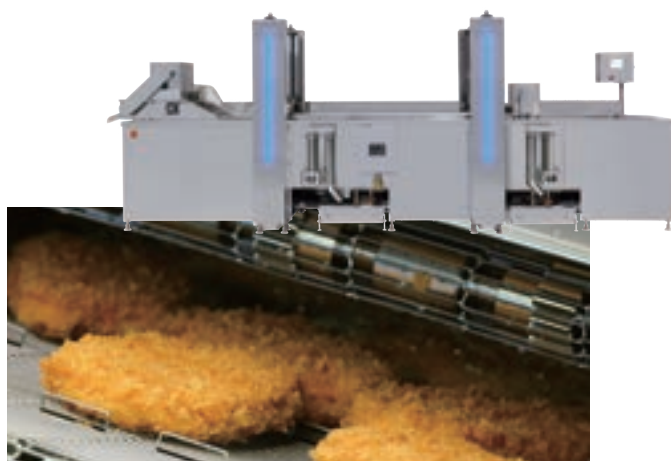
持続可能な社会に向けて、
北沢産業は未来を切り拓いていきます。

わたしたち北沢産業グループは SDGs の理念に賛同し、
サステナビリティ活動の一環として「より良い職場環境づくり」
「食の安心・安全のための活動」「生産者に寄り添う活動」
「地球環境負荷軽減のための製品開発」に取り組んでおります。

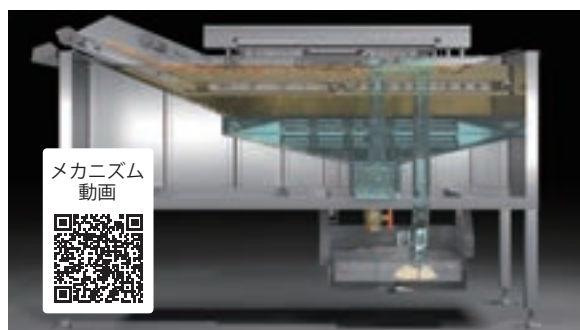
北沢産業の SDGs



WAO conveyor type AUTO



「水」と「油」のフライヤー WAO の技術を導入し、自動化することで**「大量調理においても廃油を大幅に削減する」**ことを実現させたオートフライヤー WAO AUTO。



特殊ろ過システムが導入されているため、きれいな状態の油で大量調理が可能であり、廃油の削減だけではなく、きれいな状態の油が長持ちすることで日々のお手入れが楽になり、作業環境が改善されます。様々な特別仕様を用意しておりますので、食材も幅広く対応し、職場環境の向上に貢献いたします。

WAO II



北沢産業では**「廃油を大幅に削減するフライヤー」**の開発に取り組み、独自の特許技術『特殊水流ろ過システム』で実現させることに成功いたしました。それが WAO フライヤーです。

この度 WAO フライヤーはモデルチェンジを行い、**「WAO II」**として新たに生まれ変わりました。

新機能 **「ボルテックス・フロー・システム」**で水と油をきれいにし、より美味しい揚げ物と快適な調理環境を実現します。

VORTEX FLOW SYSTEM
[ボルテックス・フロー・システム]

詳しくはこちらのムービーをご覧ください。

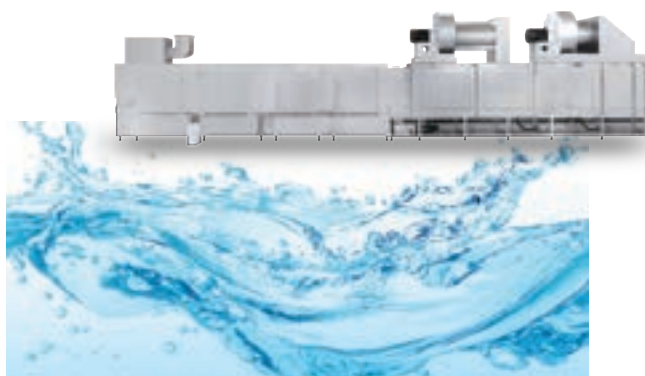


FOOMA JAPAN 2025 出展

世界最大級の食品製造総合展「FOOMA JAPAN 2025」へ本年も出展いたしました。来場者数が11万人を超える中、北沢産業はECOで人に優しいフライヤー WAO AUTOをはじめ、容器洗浄機エリアにて洗剤使用量の削減を実現するナノクリーンシステム「ピュリオ」などを展示いたしました。作業環境改善やコスト削減に適した製品が多くあり、たくさんの方に興味を持っていただくことができました。(総来場者数 110,827 名)



容器洗浄機



北沢産業の容器洗浄機は「省エネ」「環境」「省人」をキーワードに**洗浄コストの削減を追求**し、お客様の要求仕様に応じた最適な洗浄システムに加え、洗浄前後の作業運用を含めた洗浄システム全体の提案を行います。

今回新たなオプションとして、ナノクリーンシステム「ピュリオ」が加わりました。特殊ノズルにより洗浄タンクに微細気泡を発生させて汚れ落ちを促進し、洗剤の使用量を抑えることができます。



いぶし銀⁺
IBUSHIGIN



専用の高性能カーボンヒーターで食材をふっくらジューシーに焼き上げるいぶし銀+。
このカーボンヒーターは、備長炭に非常に近い波長の遠赤外線を発生させることで、まるで炭火のような焼き上がりを実現いたします。

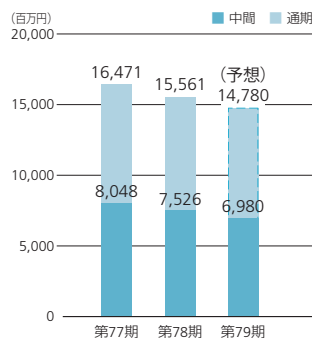
また、わずか 5 秒で調理準備を可能にすることでアイドルタイムからの復旧が早く、炭火やガス熱源に比べて**大幅なランニングコスト削減**が見込めます。

またオプションの「備長風味」を使用することにより、食材に炭の風味をつけることもできます。

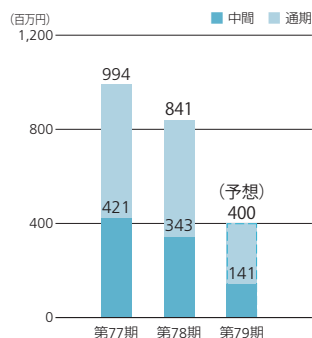
居酒屋をはじめとするあらゆる業態での調理に対応し、4 タイプ・10 機種種のラインアップで様々なニーズにお応えする高性能グリラーです。

連結決算ハイライト

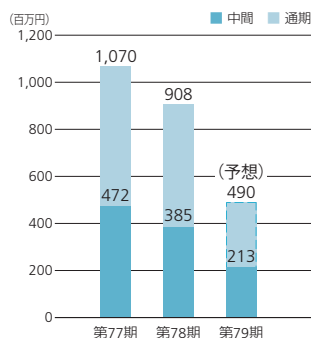
売上高



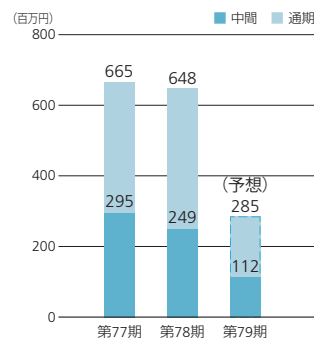
営業利益



経常利益



親会社株主に帰属する中間(当期)純利益



会社概要 (2025年9月30日現在)

商 号 北沢産業株式会社
 創 業 1951年3月28日
 本 社 所 在 地 〒150-0034 東京都渋谷区代官山町6番6号
 電話 (03) 5485-5111 (代表)
<https://www.kitazawasangyo.co.jp>
 資 本 金 32億3,554万6,415円
 従 業 員 378名 (連結)

取締役および監査役 (2025年9月30日現在)

代表取締役社長	北 川 正 樹
常 務 取 締 役	石 塚 洋
取 締 役	小 山 栄 樹
取 締 役	神 田 浩 徳
取 締 役	甲 田 欣 豊
取 締 役	長谷川 英 樹
社 外 取 締 役	青 木 茂 男
社 外 取 締 役	山 田 正 人
社 外 取 締 役	高 木 いづみ
常 勤 監 査 役	塩 崎 康 男
社 外 監 査 役	井 上 晴 孝
社 外 監 査 役	納 谷 全 一郎

株式の状況 (2025年9月30日現在)

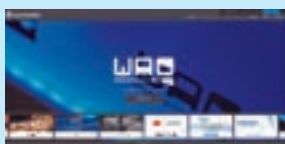
発行可能株式総数 72,000,000株
 発行済株式の総数 23,818,257株
 株主数 3,754名
 大株主

株主名	持株数 (株)	持株比率 (%)
北沢持株会	1,950,650	10.49
株式会社テンポスホールディングス	1,447,900	7.79
株式会社UH Partners 3	1,141,800	6.14
UH Partners 2 投資事業有限責任組合	975,500	5.25
株式会社北陸銀行	921,000	4.95
光通信 K K 投資事業有限責任組合	918,900	4.94
北沢産業従業員持株会	809,160	4.35
ガリレイ株式会社	778,000	4.19
株式会社UH Partners 2	421,300	2.27
株式会社インテリックス	370,000	1.99

(注) 持株比率は自己株式5,228,315株を控除して計算しております。

当社ホームページのご案内

下記アドレスにアクセスいただくことにより、当社の会社情報や商品情報、IR情報などをご覧いただくことができます。分かりやすく、迅速に情報をご提供してまいります。



▶▶▶ <https://www.kitazawasangyo.co.jp>



北沢産業

検索

北沢産業グループはSDGsの理念に賛同し、SDGs特設ページをご用意しております。詳しくは下記アドレスよりご覧ください。



▶▶▶ <https://www.kitazawasangyo.co.jp/product/special/sdgs.html>



北沢産業 SDGs

検索

株主メモ

事業年度 毎年4月1日から翌年3月31日まで
 定時株主総会 毎年6月
 基準日 3月31日
 中間配当基準日 9月30日
 公告方法 電子公告により行います。
 ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載いたします。
 ホームページアドレス
<https://www.kitazawasangyo.co.jp>
 株主名簿管理人 東京都千代田区丸の内1丁目4番1号
 三井住友信託銀行株式会社
 同事務取扱場所 東京都千代田区丸の内1丁目4番1号
 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部

郵便物送付先 〒168-0063
 およびお問合せ先 東京都杉並区和泉2丁目8番4号
 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
 電話 0120-782-031 (フリーダイヤル)

ホームページアドレス <https://www.smtb.jp/personal/procedure/agency/>

各種手続のお申出先

- ・未払配当金のお支払いについては、株主名簿管理人にお申出ください。
- ・住所変更、単元未満株式の買取・買増、配当金受取方法の指定等
証券会社をご利用の株主様は、お取引の証券会社へお申出ください。
証券会社をご利用でない株主様は、特別口座の口座管理機関である三井住友信託銀行株式会社へお申出ください。



北沢産業株式会社

